

目標達成計画

事業所名 ほのかの里(Aユニット・Bユニット)

作成日：令和 7年 4月 11日

市町村受理日：令和 7年 4月 11日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	令和6年度は運営推進会議の開催が3回に止まってしまった。議事録に身体拘束やヒヤリハットの記載がされていない。	運営推進会議を年6回開催し、そこでの意見をサービ ス向上に活かしていく。	年6回開催し身体拘束やヒヤリハットの有無を報告し 議事録に記載する。	1年
2	6	身体拘束廃止・虐待防止委員会を3ヶ月毎に開催して いるが身体拘束、虐待の有無の記載がない。	身体拘束廃止・虐待防止委員会の議事録に身体拘 束、虐待の有無を記載し身体拘束をしないケアを実践 する。	身体拘束廃止・虐待防止委員会の議事録に身体拘 束、虐待の有無を記載し、各ユニットごとに委員会の 資料をもとにした勉強会を年2回行う。	1年
3	23	日々の会話・表情・仕草などを通じて利用者の思い や意向をくみ取るようにしているが生活歴などの基本 情報が不足している。	職員間で利用者の情報を共有し、思いや意向の把握 に努める。	職員間で利用者の情報を共有できるように事業所とし て基本情報シートを整備する。	1年
4	26	利用者のケアのあり方について日々の業務の中で情 報共有できるよう努めてはいるが変化や具体的内容 はあまり記載されていない。	家族の意向や職員の視点を取り入れてチームとして ケアプランを作成する。	モニタリングをする際に計画作成者だけの視点だけ なく職員や家族など多角的な視点を取り入れる。それ をプランに反映させる	1年
5	35	年2回消防署の立ち会いのもと昼夜を想定した避難 訓練を実施しているが地域住民の参加を得るようにし たい。地震を想定した訓練や救命講習の受講が行わ れていない。	災害時(火災・地震・水害)の地域住民との協力体制 を築く。	避難訓練のときに法人間で協力し合う訓練を実施す る。入浴時に地震が発生したときなど、あらゆることを 想定し話し合う。救命講習受講に努める。	1年

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。